

うるま市の財政状況〈平成26年度（決算）〉

平成26年度うるま市一般会計及び特別会計の決算状況についてお知らせします。

決算状況のお知らせについて

市民のみなさまが納めた税金や、国から交付される地方交付税、国や県からの補助金など、市の収入がどのような行政サービスに活用されていたのかお知らせします。

今後とも市民のみなさまの市政へのご理解とご協力をお願いします。

市の人口及び面積(平成27年3月末現在)

人口	121,585人
世帯数	48,638世帯
面積	87.01km ²

平成26年度一般会計執行状況

平成26年度一般会計予算額は、当初予算で524億6,253万円でしたが、平成26年度中に7回の補正予算(補正予算総額:40億7,375万円)と平成25年度からの繰越分(繰越総額:38億8,278万円)を追加し、予算総額は604億1,906万円となりました。

この予算に対し、収入済額は554億1,164万円で収入率は91.7%、支出済額は532億623万円で執行率は88.1%となっています。

平成26年度一般会計決算の特徴

歳入では、地方交付税(25.8%)や国庫支出金(19.1%)、県支出金(15.2%)など依存財源と呼ばれる収入が大きな割合を占め、決算額のうち332億8,960万円(60.1%)となっています。一方で、自主財源である市税の決算額に占める割合は18.9%となり、当初予算と比較して8.6%、8億2,479万円の増となりました。

また、歳出については、福祉や医療、子育て支援などの経費である民生費(43.8%)や学校教育や生涯学習などの経費となる教育費(14.4%)が大きく、決算額のうち309億5,868万円(58.2%)を占めています。

※各データについては平成26年度における決算額となります。

市民1人当たり行政経費

437,605円

市民1人当たり市税負担額

85,632円

